

事務事業 No./名称	□サービス部門 経企-12		広報事業							
主管課	広報課	関連課								
分野名	市民参画・協働の推進									
目標 (目標値)	広報活動の充実									
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考					
	人口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯						
運営資源状況	事業の対象者数								・広告料収入 ・市町村振興協会交付金 ・職員1名は長期休暇中	
	決算値(千円)	74,444	79,381	75,634						
	(国・県)									
	(負担金等)	5,129	4,988	5,620						
	(一般財源)	69,315	74,393	70,014						
	人員配置数	6.0	5.0	5.0						
人件費(千円)	53,125	48,882	48,386							
事務事業運営経費	協働のパートナー	点訳赤十字奉仕団、朗読録音奉仕会、市民チャンネルボランティア								
	総事業費(千円)	127,569	128,263	124,020						
	市民1人当りの経費(円)	720	726	703						
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名	鎌倉市	横須賀市	平塚市	藤沢市	茅ヶ崎市	伊勢原市	逗子市	大和市	小田原市
	広報紙頁数タブロイド版	8	8	8と4	12	8	8と4	—	—	—
	広報紙頁数A4版	—	—	—	—	—	—	24	16・20・24	16・20・24
月発行回数	2	2	2	2	2	2	1	2	2	
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)			
	市ホームページに対する評価(必要な情報を入手できているかのアンケート指標)	◎	目標値	58%	59%	60%	61%	64%		
			実績値	58.3	61.5					

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。							
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。							
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)				⇒	方向性 A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止			
広報事業	370千円	①効率性 △ ②妥当性 ○ ③有効性 △ ④公平性 ○	⇒				□A	□B	■C	□D	□E
	事業の概要	広報一般事務の経費を支出する									
印刷広報事業	42,500千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒				■A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要	広報かまぐら発行に伴う経費を支出する									
視聴覚広報事業	31,574千円	①効率性 △ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒				■A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要	KCC、かまぐらFMIによる市政番組放送の委託、広報板の維持、ホームページの運用等の事業を行う									
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要										

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)									
H22年度の課題	ホームページにおける各カテゴリの情報量の差をなくすとともに、内容の充実をさらに図っていく必要がある。また、広報紙はより分かりやすくしていくことが求められている。								
課題解決のための取組	ホームページはカテゴリ毎のページについて改善を図っているところである。また、広報紙についてはより見やすく分かりやすくするため、文字を大きくし段組み構成も変更するなどの改善を行った。								
未解決の課題	ホームページについては、なお改善されていないページがある。								
今後の方針	ホームページについては各課と連携を図り、計画的に修正していく。今後も様々なツールを利用して、より分かりやすく、更なる内容の充実を図って情報を提供していく。								
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	A	※ □事業完了	課長名	齋藤 和徳			

個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
広報事業	主な個別事業	457 日本広報協会負担金	42	42	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり
		457 新聞記事複写使用料	55	54	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり
印刷広報事業	主な個別事業	458 広報紙製作委託	15,206	14,035	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		458 広報紙配布委託	20,000	19,999	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
視聴覚広報事業	主な個別事業	459 市政番組放映・放送委託	26,296	26,296	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		459 広報板ポスター掲示・巡回管理委託	844	844	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		459 ホームページ管理システム賃借	2,155	2,155	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
	主な個別事業				<input type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
	主な個別事業				<input type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
	主な個別事業				<input type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり